



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年10月25日

上場会社名 ツインバード工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6897 URL <http://www.twinbird.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野水 重勝

問合せ先責任者 (役職名) 業務管理本部長

(氏名) 大坪 収

TEL 0256-92-6111

四半期報告書提出予定日 平成22年11月9日

配当支払開始予定日

平成22年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年3月26日～平成22年9月25日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第2四半期 | 5,819 | 4.6 | 583 | 79.6 | 132 | 114.4 | 123 | 117.5 |
| 22年3月期第2四半期 | 5,561 | — | 324 | — | 61 | — | 56 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 14.18 | — |
| 22年3月期第2四半期 | 6.52 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 8,049 | 4,250 | 52.8 | 487.04 |
| 22年3月期 | 8,027 | 4,142 | 51.6 | 474.64 |

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 4,250百万円 22年3月期 4,142百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 1.00 | — | 1.50 | 2.50 |
| 23年3月期 | — | 2.50 | — | — | — |
| 23年3月期(予想) | — | — | — | 2.50 | 5.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年3月26日～平成23年3月25日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,000 | 5.2 | 1,100 | 2.0 | 450 | △40.0 | 400 | △36.9 | 45.83 |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.5「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 9,030,000株 22年3月期 9,030,000株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 302,512株 22年3月期 301,500株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 8,727,675株 22年3月期2Q 8,728,500株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、4ページ以降をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 | 4 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 4 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 4 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 5 |
| 2. その他の情報 | 5 |
| (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 5 |
| (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 5 |
| 3. 四半期財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期損益計算書 | 8 |
| (第2四半期累計期間) | |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社の当第2四半期累計期間の売上高は5,819百万円となり、前年同期比257百万円(4.6%)の増収となりました。業態別におきましては家電量販店向け販売が好調に推移しておりますが、テレビショッピングを中心とした通販チャンネル、及び業務用チャンネルが前年同期比マイナスとなっております。商品分野別には、節約志向による内食化の広がりを背景にホームベーカリー、電子レンジ、精米器などの調理家電、防水DVDプレーヤーなどの防水AV機器、及びLEDを光源とする照明器具など省エネを反映した商品が好調な販売を続けております。また、夏の猛暑の影響もあり新商品の縦型タワーファンの売上が大きく伸びました。一方、頭皮洗浄ブラシなどが中心の理美容健康機器が前年同期の実績を下回る結果となりました。

営業利益は583百万円となり、前年同期比258百万円(79.6%)の大幅な増益となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比109百万円の増加となっておりますが、売上高の増加及び円高による製造原価の大幅な減少により売上総利益は前年同期比367百万円の増益となっております。

経常利益は132百万円となり、前年同期比70百万円(114.4%)の増益となりました。当第2四半期につきましては円相場が大きく円高に進んだため、為替予約の時価評価損失270百万円を含む為替差損387百万円(前年同期比182百万円の増加)が発生しておりますが、営業利益の増加によりこれを吸収しております。

四半期純利益は123百万円となり、前年同期比66百万円(117.5%)の増益となりました。前第2四半期、当第2四半期ともに大きな特別利益・特別損失はなく、経常利益の変動により増加しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の総資産は8,049百万円となり、前期末比22百万円増加いたしました。キャッシュ・フローの増加に伴い現金及び預金が176百万円増加しております。また売上高の季節変動により受取手形及び売掛金は375百万円減少し、棚卸資産は下期の売上高増加に備え159百万円増加いたしました。

負債は3,798百万円となり、前期末比85百万円減少いたしました。多額に獲得した営業キャッシュ・フローにより借入金の圧縮を進め、有利子負債が前期末比321百万円の大幅削減となりました。また為替予約の時価評価損失270百万円を流動負債に計上しております。

純資産は4,250百万円となり、前期末比107百万円増加いたしました。期末配当金により13百万円減少しておりますが、四半期純利益を123百万円計上したことにより増加しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは637百万円の収入となり、前年同期比60百万円の収入減少となりました。棚卸資産の増加が159百万円発生しておりますが、税引前四半期純利益127百万円、及び売上債権の減少375百万円等により、前年同期と同様に大きなキャッシュ・フローを得ることができました。

投資活動によるキャッシュ・フローは150百万円の支出となり、前年同期比12百万円の支出増加となりました。前第2四半期、当第2四半期ともに特別な設備投資、資産売却等はおこなっておらず、製品製造のために必要な金型に対する設備投資が主たる内容であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは318百万円の支出となり、前年同期比58百万円の支出減少となりました。営業キャッシュ・フローを借入金の返済に充当し、有利子負債を大きく削減しております。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は1,125百万円となり、前期末より146百万円増加いたしました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当社を取り巻く環境は、国内景気の低迷と廉価な海外製品との競合などで引き続き厳しい状況ではありますが、堅調に伸長している主力の調理家電や新規技術としてのLED照明の新商品を投入することによって継続的な売上拡大を図ってまいります。これにより通期の売上高は当初予想通りの130億円を見込んでおります。

利益面では、今後も円高の継続が予想され、下期につきましても引き続き製造原価の低減が見込まれます。その結果、通期の営業利益は1,100百万円を予想しております。一方、為替予約の実行及び期末の時価評価損失等を勘案し、通期の経常利益は450百万円、当期純利益は400百万円を予想しております。

なお、これらの業績予想数値は平成22年10月20日に業績予想の修正として公表済みであります。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している固定資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(特有の会計処理)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年9月25日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月25日) |
|---------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,399,789 | 1,223,191 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,177,840 | 2,553,016 |
| 商品及び製品 | 1,459,468 | 1,337,027 |
| 仕掛品 | 160,490 | 123,395 |
| 原材料及び貯蔵品 | 118,833 | 118,979 |
| その他 | 197,398 | 147,072 |
| 貸倒引当金 | △6,064 | △4,434 |
| 流動資産合計 | 5,507,755 | 5,498,247 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 3,318,239 | 3,316,147 |
| 減価償却累計額 | △2,664,781 | △2,683,822 |
| 建物(純額) | 653,458 | 632,324 |
| 機械及び装置 | 861,656 | 931,385 |
| 減価償却累計額 | △807,275 | △871,276 |
| 機械及び装置(純額) | 54,381 | 60,108 |
| 金型 | 1,778,003 | 1,773,388 |
| 減価償却累計額 | △1,630,503 | △1,588,004 |
| 金型(純額) | 147,499 | 185,383 |
| 工具、器具及び備品 | 403,587 | 399,787 |
| 減価償却累計額 | △349,958 | △346,292 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 53,629 | 53,494 |
| 土地 | 1,198,294 | 1,198,294 |
| 建設仮勘定 | 34,147 | 13,788 |
| その他 | 370,460 | 307,827 |
| 減価償却累計額 | △210,833 | △165,121 |
| その他(純額) | 159,627 | 142,705 |
| 有形固定資産合計 | 2,301,038 | 2,286,100 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 31,126 | 28,152 |
| 投資有価証券 | 111,809 | 115,852 |
| その他 | 133,461 | 125,571 |
| 貸倒引当金 | △35,893 | △26,905 |
| 投資その他の資産合計 | 209,377 | 214,518 |
| 固定資産合計 | 2,541,542 | 2,528,770 |
| 資産合計 | 8,049,297 | 8,027,018 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年9月25日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月25日) |
|---------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 514,905 | 470,248 |
| 短期借入金 | 910,000 | 1,035,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 306,818 | 379,590 |
| 1年内償還予定の社債 | 20,000 | 40,000 |
| リース債務 | 97,398 | 66,073 |
| 未払法人税等 | 10,329 | 16,375 |
| 未払消費税等 | 6,868 | 73,309 |
| 賞与引当金 | 93,410 | 101,424 |
| その他の引当金 | 2,132 | 2,381 |
| その他 | 672,911 | 410,625 |
| 流動負債合計 | 2,634,774 | 2,595,027 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 70,000 | 70,000 |
| 長期借入金 | 566,687 | 697,095 |
| リース債務 | 62,377 | 67,368 |
| 退職給付引当金 | 308,516 | 301,151 |
| 役員退職慰労引当金 | 144,390 | 140,151 |
| その他 | 11,927 | 13,302 |
| 固定負債合計 | 1,163,898 | 1,289,068 |
| 負債合計 | 3,798,673 | 3,884,096 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,742,400 | 1,742,400 |
| 資本剰余金 | 953,042 | 953,042 |
| 利益剰余金 | 1,590,852 | 1,480,186 |
| 自己株式 | △37,493 | △37,308 |
| 株主資本合計 | 4,248,800 | 4,138,319 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,822 | 4,602 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,822 | 4,602 |
| 純資産合計 | 4,250,623 | 4,142,922 |
| 負債純資産合計 | 8,049,297 | 8,027,018 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成21年3月26日 至平成21年9月25日) | 当第2四半期累計期間 (自平成22年3月26日 至平成22年9月25日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 5,561,820 | 5,819,175 |
| 売上原価 | 4,002,910 | 3,892,548 |
| 売上総利益 | 1,558,909 | 1,926,627 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,233,995 | 1,343,176 |
| 営業利益 | 324,914 | 583,450 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 232 | 2,577 |
| 受取配当金 | 2,645 | 1,917 |
| 固定資産賃貸料 | 2,420 | 1,016 |
| その他 | 7,430 | 6,783 |
| 営業外収益合計 | 12,727 | 12,294 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 22,343 | 20,036 |
| 手形売却損 | 2,163 | — |
| 売上割引 | 45,755 | 52,532 |
| 為替差損 | 204,746 | 387,640 |
| その他 | 940 | 3,257 |
| 営業外費用合計 | 275,949 | 463,467 |
| 経常利益 | 61,692 | 132,277 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 394 | 3,915 |
| その他 | 39 | 156 |
| 特別利益合計 | 434 | 4,071 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 220 | 6,975 |
| 投資有価証券評価損 | 21 | — |
| 減損損失 | 1,144 | 1,769 |
| 特別損失合計 | 1,385 | 8,744 |
| 税引前四半期純利益 | 60,740 | 127,603 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,844 | 3,844 |
| 法人税等合計 | 3,844 | 3,844 |
| 四半期純利益 | 56,896 | 123,759 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成21年3月26日 至 平成21年9月25日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成22年3月26日 至 平成22年9月25日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 60,740 | 127,603 |
| 減価償却費 | 136,043 | 125,841 |
| 減損損失 | 1,144 | 1,769 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △3,161 | 10,617 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 2,147 | △8,014 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 9,260 | 7,364 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △2,916 | 4,239 |
| その他の引当金の増減額 (△は減少) | △509 | △248 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,877 | △4,494 |
| 支払利息 | 22,343 | 20,036 |
| 為替差損益 (△は益) | 26,968 | 21,248 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 21 | — |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △394 | △3,915 |
| 固定資産処分損益 (△は益) | 220 | 6,975 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 355,792 | 375,175 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 155,303 | △159,385 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | △38,520 | △73,757 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △86,009 | 44,657 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | 88,482 | 163,952 |
| 小計 | 724,080 | 659,666 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,917 | 4,488 |
| 利息の支払額 | △22,003 | △19,319 |
| 法人税等の支払額 | △7,662 | △7,615 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 697,332 | 637,219 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | — | △30,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △128,931 | △111,898 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 394 | 3,915 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,836 | △3,025 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △408 | △624 |
| その他の支出 | △6,416 | △10,057 |
| その他の収入 | 850 | 740 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △138,348 | △150,951 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △285,000 | △125,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △185,694 | △203,180 |
| 長期借入れによる収入 | 150,000 | — |
| 社債の償還による支出 | △40,000 | △20,000 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | — | 83,231 |
| リース債務の返済による支出 | △2,983 | △40,351 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △185 |
| 配当金の支払額 | △12,879 | △12,937 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △376,556 | △318,422 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △26,968 | △21,248 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 155,458 | 146,597 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 397,414 | 978,891 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 552,873 | 1,125,489 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。